

令和4年4月8日

保護者様

神戸市立蘆谷中学校
校長 前平 泰司

オンラインによる学習支援の実施について（お知らせ）

平素は本校の教育に対してご理解、ご協力をいただき誠に有難うございます。

生徒がやむを得ず登校できない場合に、個別に「オンライン面談・授業ライブ配信」について対応してまいりました。

つきましては、下記についてご確認いただき、オンラインによる学習支援の実施についてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1. オンラインによる学習支援実施についてのお願いと手続き

学校からご家庭にオンラインで配信する資料や動画には、すべて著作権・肖像権が発生いたします。児童生徒や保護者、教職員の個人情報やプライバシー保護の観点から、以下の要領で、「オンラインによる学習支援申込書兼誓約書」（以下、申込書兼誓約書）の確認と同意をいただきますようお願いいたします。だれもが安心して、オンラインによる学習支援の受信・配信ができますよう、ご協力をお願いいたします。

- (1) お子様に対してオンラインによる学習支援を実施するために、「申込書兼誓約書」は、必ずご提出ください。
- (2) 各家庭の個別事情により、学級によっては授業ライブ配信ができない場合があります。その際は、同学年他学級の授業をライブ配信する場合があります。ご理解とご協力をお願いします。
- (3) オンラインによる学習支援の受講は、欠席扱いにはなりません。（出席停止扱い）
- (4) 配信に関して、気になる点がございましたら、担当までご連絡ください。

<Wi-Fiルーターについて>

・原則として通信環境は家庭でご準備ください。ただし、以下の場合にはWi-Fiルーターの貸し出しを行いますので、学校にご相談ください。

【貸し出しの対象となる場合】

以下の(1)又は(2)の児童生徒に対して、学習機会の確保や学校とのつながりを維持するため、学校がオンラインによる学習支援（個別面談・指導、ホームルーム、授業のライブ配信）を行う場合であって、家庭で通信環境（Wi-Fiルーター）をすぐに準備することが難しい場合

- (1) 感染等（臨時休業の場合を含む）により登校できない児童生徒
- (2) 児童生徒やその家族に基礎疾患があったり同居家族に高齢者がいるため、または感染の不安のため登校できない児童生徒

※実際にオンラインによる学習支援を行う場合にのみ貸し出しを行います。担任に連絡してください。

2. オンラインによる学習支援の実施内容例

*オンラインによる学習支援には、次のような種類（方法）①～⑤があります。

学習支援の種類	学習支援の方法（例）	学級・学年閉鎖 臨時休校による 一斉学習支援	やむを得ず登校できない児童生徒に対する支援
① オンライン 面談	担任・学年職員等が個別または数名を対象に、面談を通じて授業内容のポイントや学習課題の説明・提示・解説等を行う	○ 基本学級単位対応	○ 個別・少人数対応
② 授業ライブ 配信	学校で行っている授業をリアルタイムで配信する ・授業者と黒板を定点から撮影 ・教室にいる児童生徒の発言内容は配信される ・児童生徒の動きによっては、姿が映りこむことがあり得る	▲ 学年閉鎖・臨時休校の場合は、授業実施学級が無いいため配信不可	○ 在籍学級、または同学年他学級の授業配信
③ オンライン 授業	担任・学年職員等が、児童生徒がいない教室で、授業を配信する ・児童生徒の状況や学習内容により配信時間は異なる	○ 学級・学年単位での対応 *児童生徒の負担にならないコマ数で実施する	○ オンライン面談の一環として行う
④ コンパクト 授業	授業内容をパワーポイントの資料に短時間にまとめ、音声解説と共に配信する	○ 個別に何度でも再生可能	○ オンライン面談と組み合わせ、個別に視聴
⑤ オンライン 朝の会・ST	担任・学年職員等が、児童生徒がいない教室で、10分程度の連絡・健康観察等を行う	○ 学級・学年単位での対応	○ 個別・少人数対応

- (1) 実施可能な学習支援の種類・方法・実施時間数は、生徒の学年や学習状況等により異なります。実施することになりましたら実施日、内容など連絡させていただきます。
- (2) オンラインによる学習支援と紙媒体の課題・タブレットドリル等を組み合わせ、適切な方法を実施していきます。
- (3) 授業ライブ配信の視聴は、健康面への配慮から連続視聴を避け、原則午前中までといたします。